



## 令和4年度（2022）事業報告書

- 1、令和4年度活動概要
- 2、役員の様況
- 3、会員数の動向
- 4、理事会・社員総会の開催
- 5、委員会・部会
- 6、事業活動

（別紙）事業報告の付属明細書

一般社団法人  
YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE

## 1、令和4年度活動概要

2022年度は一般社団法人YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE(以下、YUSA)にとって、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響が残りながら、アフターコロナを見すえて、海外企業や現地政府との関係を丁寧に構築する1年となりました。

特にその契機となったのは会員企業との連携により、YUSA 海外連携事務所を開設したことが挙げられます。同連携事務所はベトナム・ダナン、フィリピン・セブ、タイ・バンコクの三か国に設置し、現地のタイムリーな情報を入手しながら、会員企業の技術・サービス情報を会員企業に代わって現地発信する機能を備えています。各連携事務所を通じて、いくつかの会員企業がすでに海外企業等との商談を進めていますが、ダナン連携事務所では特に現地経済界とのビジネスマッチングを開催することで、より多くのビジネス機会を提供することができております。また各連携事務所は会員企業、現地企業双方と綿密な情報交換をし、個別商談の成功率を高めていることは、業種を超えた連携の組織である YUSA ならではの取組みであると考えられます。

この他に以下のような成果が今年度はありました：

- ① 環境省都市間連携事業ダナンにおいて横浜ソリューションビジネスピッチを作成し、企業の技術・サービスをパッケージとして提案
- ② 環境省都市間連携事業バンコクにおいて現地開発事業者とのマッチングイベント実施
- ③ ヘルスケア部会の立ち上げ
- ④ ベトナム工業団地マスタープラン作成業務の新規受注
- ⑤ アジア・スマートシティ会議における ASEAN 現地企業（マレーシア、フィリピン、タイ、インドネシア）とのビジネスマッチングイベントの企画・運営
- ⑥ 横浜未来機構とのオープンイノベーションイベントの継続開催
- ⑦ 勉強会等を通じた会員交流イベントを複数開催

上記に加え、コロナ後となる海外視察受入れ対応や、各所団体との連携イベントを通じ、YUSA のプレゼンス向上に努めて参りました。

2023 年度はいよいよアフターコロナの時代として、国内外で本格的なビジネス活動が始まります。YUSA は会員企業の皆さまの海外展開を支援する団体として、さらに海外の経済界、現地行政機関との関係を深め、皆様の海外展開のハブとして機能するよう尽力して参ります。また、引き続き都市開発案件への参画、案件組成を進め、皆様のビジネス機会創出にも努めて参る所存です。

## 2、役員の状況

理事 期末現在 13名 (2021年度末 12名)

監事 期末現在 1名 (2021年度末 1名)

相談役 期末現在 0名 (2021年度末 1名)

## 3、会員数の動向

正会員 A 期末現在 11社

\*11月1社新規入会

正会員 B 期末現在 22社

\*12月1社新規入会

賛助会員 期末現在 6社

\*6月1社新規入会

## 4、社員総会・理事会の開催

① 2022年4月19日(火)第29回理事会

第1号議案 新理事の推薦について

第2号議案 社員総会について

第3号議案 令和3年度事業報告・決算報告それに伴う監査報告

I. 2022年5月19日(木)第5回定時社員総会(対面+オンライン会議)

第1号議案 令和3年度貸借対照表及び損益計算書の承認

第2号議案 理事及び監事の選任：理事 土井一成

監事 程野高宏(株式会社横浜銀行)

② 2022年5月19日(木)第30回理事会

第1号議案 業務執行理事の選任

第2号議案 入会審査：一般社団法人 Glocal Solutions Japan(賛助)

第3号議案 会員区分の変更：有限責任あずさ監査法人(賛助)

③ 2022年7月20日(水)第31回理事会

第1号議案 事業開発準備金の積立について

第2号議案 横浜市・YUSA 共同事業実施にかかる協定書の締結について

第3号議案 ヘルスケア部会の設立について

④ 2022年10月21日(金)理事会(書面)

第1号議案 入会審査：興栄商事株式会社(正会員 A)

⑤ 2022年11月21日(月)第32回理事会

第1号議案 臨時社員総会の開催について

第2号議案 入会審査：相鉄不動産株式会社(正会員 B)

第3号議案 職員の採用について

II. 2022年12月22日(木) 臨時社員総会(書面)

第1号議案 理事の選任：岩本 守(興栄商事株式会社)

⑥ 2023年1月18日(水) 第33回理事会

第1号議案 来年度理事会日程について

⑦ 2023年3月15日(水) 第34回理事会

第1号議案 2023年度事業計画・予算案

第2号議案 入会審査：株式会社村田製作所(正会員A)

第3号議案 横浜市・YUSA 連携協定の更新について

## 5、委員会・部会

### ①事業推進委員会

事業推進委員会委員長：藤枝副会長

- ・具体的なビジネス機会を捉え、分野ごとに部会を設置し事業参画を推進。
- ・2022年度は廃棄物部会、スマートエネルギー部会に続きヘルスケア部会を立ち上げ(2022年7月理事会決議)。

### 1 廃棄物部会(幹事企業：グリーン)

#### ○廃棄物部会参加団体

グリーン、カーボンフリーコンサルティング、武松商事、マクニカ、丸忠建工、オオスミ、住友商事パワー&モビリティ、管清工業、ファインテック、湘南貿易、竹中工務店、JFEエンジニアリング、J&T環境、日揮グローバル、日本工営、きらぼしコンサルティング、jグリッド(17社)

#### ○主な活動

2022年4月28日：定例会(2022活動方針・活動計画について)

2022年5月26日：第1回勉強会「脱炭素化社会における高付加価値ビジネスへの転換～環境先進国スウェーデンの事例から考える～」講師：青正澄氏(横浜市立大学教授)

2022年6月23日：廃棄プラスチックを無くす国際アライアンス(AEPW)との意見交換会

2022年7月28日：第2回勉強会「廃棄物焼却熱の有効利用から産業の脱炭素化へ」講師：藤井実氏(国立環境研究所システムイノベーション研究室室長)、三村峰寛氏(J&T環境株式会社)

2022年9月22日：セブ出張報告会

2023年1月26日：廃プラスチック・マテリアルリサイクル施設見学会(株グリーン金沢工場)

2023年3月9日：セブ出張報告及び JICA 民間連携事業第1回現地調査報告会

2023年3月13日：YUSA×Circular Yokohama 連携イベント「横浜における廃棄物・資源循環のいまと未来を考える」

- ・ **【2022年度の目標】** 廃棄物分野において、海外ビジネスの機会の拡大と新興国の課題解決に貢献することを目的とする。**【方針】** ①国等の支援制度や YUSA ビジネスマッチング等、様々な機会を活用し、市内企業等の海外ビジネス機会の拡大を図る。②企業どうし、また行政との連携により、企業単独ではできないソリューションパッケージの展開を推進する。そのため、様々なソリューションを持つ国内外の企業とのネットワーク化を図る。③横浜市 YPORT 事業と連携し、都市間協力の枠組みの中で、カウンターパートのニーズに沿ったソリューションの提案を行い、事業化を目指す。**【活動の柱】**  
①情報収集、②ビジネスマッチング ③ネットワーキング
- ・ 年間を通じ、勉強会や連携イベントの開催、ビジネスマッチング、視察・研修対応等を行い、YUSA 会員企業以外からも多くの参加を得ることができた。

## 2 スマートエネルギー部会（幹事企業：マクニカ）

### ○スマートエネルギー部会参加団体（オブザーバー参加含む）：

マクニカ、オオスミ、T.K.K.エボリューション、ファインテック、日揮グローバル、住友商事パワー&モビリティ、カーボンフリーコンサルティング、横浜市国際局 他（YUSA 会員企業7社、その他企業0社）

### ○主な活動

2022年10月27日：第1回スマートエネルギー部会

情報提供：セブ、ダナンの現況（オオスミ、マクニカ、日本工営）

案件進捗状況の報告：JCM ダナン(IGES)、JCM バンコク(OECC)

ディスカッション：事業化への課題と対応事項について

2022年11月17日：フィリピン Aboitiz グループ協議@東京

次世代 PV システム、データマネージメント等先方より関心が寄せられ、同社と YUSA の間で NDA を締結することが、参加の Aboitiz InfraCapital 社と確認された。

参加：マクニカ、日揮グローバル、横浜市（+Y-PORT 専門家）

\* その他参加企業との個別協議を実施

- ・ フィリピン、ベトナムを対象に新規案件組成のため検討、協議を進めたが、現地自治体の対応範囲と対応方法について合意ができず具体的な案件につながることはできなかった。
- ・ フィリピン民間案件については引き続き部会で協議し、横浜への視察等を通じた案件形成を目指す。特に次世代 PV システムについては他の事業者からも関心あり。

### 3 ヘルスケア部会（幹事企業：Sansei）

#### ○ヘルスケア部会参加団体（オブザーバー参加含む）：

Sansei、日揮、竹中工務店、オオスミ、武松商事、マクニカ、JVCKENWOOD、  
キャノンメディカルシステムズ、フォーラムエイト、コーエイリサーチ&コンサルティング、横浜市国際局 他

（YUSA 会員企業 7 社、その他企業 0 社）

#### ○主な活動

2022 年 9 月 14 日：第 1 回ヘルスケア部会

活動方針・活動計画について

対象プロジェクト紹介

2022 年 10 月 3 日：医療コンテナ視察会

2022 年 10 月 31 日：第 2 回ヘルスケア部会

ODA、国内での医療コンテナ活用事例について

2022 年 11 月 28 日：第 3 回ヘルスケア部会

参加企業製品・ビジネスアイテム、対象国、提案医療システム  
等の検討

\* その他部会参加企業との個別協議を実施

・当部会では医療コンテナ案件を中心に、参加企業とのソリューションの連携について協議。特にウクライナ、中央アジア、アフリカ各国を想定対象国として検討。

### ②総務財政企画委員会

#### ○総務財政企画委員会委員長：大下副会長

#### ○事務局：JFE エンジニアリング

- ・ YUSA の運営に関わる各種検討を実務者レベルで協議。
- ・ インテグレーター組織の検討等、YUSA 組織の今後のあり方について協議。

#### ○委員会構成：JFE エンジニアリング、カーボンフリーコンサルティング、横浜市国際局

#### ○主な検討事項

- ・ 2022 年度は昨年度に引き続き都市開発案件を推進するインテグレーター組織のあり方について検討し、それに対応する部会を 2023 年度に設立することを理事会へ提案。
- ・ YUSA・横浜市連携協定の更新（2 回目）の検討
- ・ 事業開発準備金の積立について検討
- ・ 2023 年度事業計画・予算案の策定

#### ○スマートシティ部会の活動

- ・ 都市開発案件に関わる情報提供を主に実施

・2022 年度スマートシティ部会の開催なし

## 6、事業活動

### ①調査事業

<海外受注>

- a. タイ国民間企業1社 ベトナム案件コンサルティング契約(日本工営とのJVで受注)
- b. 環境省JCM都市間連携ダナン案件:横浜ソリューションビジネスピッチ作成
- c. 環境省JCM都市間連携バンコク案件:横浜企業の参画推進、現地企業マッチング

### ②案件形成支援事業

<海外>

- a. タイ、インドネシア案件等に対する投資家候補へのアプローチ

<国内>

- a. 部会活動:上記の通り
- b. 海外連携事務所

2022 年度に新たに3拠点設置し、現地の情報収集と共に、会員企業の技術・ソリューション情報を現地で代理発信することを軸として活動。

#### (1) セブ連携事務所(グーン)

- ・現地展示会等で会員企業ソリューションの情報発信
- ・現地ホテル・リゾート協議会への排水・廃棄物処理の提案
- ・現地自治体とYUSA間の包括連携協定締結支援等

#### (2) ダナン連携事務所(オオスミ)

- ・現地経済界(商工会VCCI、青年会議所YBA)とのネットワーク構築
- ・現地経済界とのビジネスマッチングイベントの開催  
第1回YBAビジネスマッチング12月14日:日7社、越15社参加  
第2回YBAビジネスマッチング2月24日:日8社、越15社参加
- ・会員企業と現地企業の個別商談コーディネート

#### (3) バンコク連携事務所(日本工営)

- ・タイ・チョンブリ案件の現地対応
- ・工業団地運営事業者への会員企業ソリューション営業
- ・現地顧客候補へのアプローチならびにビジネスマッチングの実施(3月2日)

### ③プロモーション事業

- a. Y-PORTワークショップの企画・運営

第1回:JICA民間連携事業活用セミナー&相談会 8月8日

外部講師 JICA民間連携事業部

第2回:脱炭素社会に向けた公民連携の取組と国際ビジネスの推進 10月28日

外部講師 NEDO国際部

第3回：続・脱炭素社会に向けた公民連携の取組と国際ビジネスの推進 12月21日  
外部講師 環境省地球環境局

第4回：公民連携の取組と国際ビジネスの推進—民間企業の挑戦— 2月21日

- b. アジア・スマートシティ会議（ASCC）におけるマッチングイベントの企画・運営  
第11回ASCC第1日目（11月24日）にフィリピン、タイ、マレーシア、インドネシア現地企業16社とのオンライン・ビジネスマッチングイベントを開催。  
後日17件の個別商談会を実施し、うち7件が引き続き現地での商談会に進んだ。  
（日本側参加企業：15社参加）

T.K.K.エポリューション、エネブルーム、武松商事、パスコ、グリーン、マクニカ、アイテックシステム、Being、川口精機、スリーハイ、三井温熱、JVC ケンウッド、トライパック、興栄商事、ファインテック

- c. 横浜未来機構との連携イベント
- ・欧州4か国モビリティ関連スタートアップとの交流会（12月7日）参加
  - ・YUSA×横浜未来機構連携イベント「アジアにおける都市開発とスマートシティ」（3月22日）：コンサルタント5社によるトークイベント

d. 会員企業ソリューション紹介webページの構築

e. YUSA Summer Meeting の開催（8月30日）：会員企業交流イベント

#### ④その他

- ・横浜市中期計画2022-2025(素案)に対するパブリックコメント提出（10月14日）
- ・JICA 新入職員向け研修対応（10月28日）
- ・アジア開発銀行(ADB)オンライン研修「Municipal Solid Waste Management towards Circular Economy」にて講演（11月15日）
- ・台湾高雄市経済発展局長視察受入れ（会員企業訪問3社）（12月14日）
- ・一般社団法人海外コンサルタンツ協会（ECFA）アジアPPP推進協議会：第2回全体調査部会にて講演（12月1日）
- ・サウジアラビア廃棄物管理・リサイクルビジネスワークショップ参加（YUSAの説明）（2023年3月6日）

**\*2021年度事業の実施状況について別紙「事業報告の付属明細書」にて報告**



(別紙) 事業報告の付属明細書

2022年4月

- 19日 第29回理事会開催
- 22日 Amata CEO 打合せ
- 28日 廃棄物部会

2022年5月

- 19日 第5回定時社員総会／第30回理事会開催
- 26日 廃棄物部会

2022年6月

- 7日 JCM 都市間連携バンコク・プレキックオフ
- 8日 Amata Water 打合せ
- 9日 Amata Corp.打合せ
- 10日 JCM 都市間連携ダナン・プレキックオフ
- 23日 廃棄物部会

2022年7月

- 7日 Amata Corp.打合せ
- 12日 Amata Water 打合せ
- 20日 第31回理事会開催
- 28日 廃棄物部会

2022年8月

- 2日 Galerio 企画委員会
- 8日 Y-PORT ワークショップ
- 22日 タイ DAD 視察受入れ
- 30日 YUSA Summer Meeting

2022年9月

- 6日 Galerio 企画委員会
- 14日 ヘルスケア部会
- 20日 Amata Corp.打合せ
- 22日 廃棄物部会
- 23日 Amata CEO 打合せ

## 2022年10月

- 3日 医療コンテナ視察会（ヘルスケア部会）
- 14日 横浜市中期計画パブリックコメント提出
- 17日 タイ・ディベロッパー視察受入れ
- 19日 JCM ダナン・ワークショップ
- 21日 理事会書面決議
- 25日 総務財政企画委員会
- 27日 スマートエネルギー部会
- 28日 Y-PORT ワークショップ／JICA 新入職員向け研修
- 31日 ヘルスケア部会

## 2022年11月

- 1日 Galerio 企画委員会
- 7日 Amata Corp.打合せ
- 15日 ADB オンライン研修講演
- 17日 Aboitiz グループ協議
- 21日 第32回理事会開催
- 24日 第11回 ASCC ビジネスマッチングイベント
- 29日 JCM バンコク・ワークショップ

## 2022年12月

- 1日 ECFA アジア PPP 推進協議会講演
- 7日 欧州4か国モビリティ関連スタートアップとの交流会
- 12日 JCM ダナン中間報告
- 14日 第1回 YBA ビジネスマッチング／高雄市経済発展協区長視察受入れ
- 21日 総務財政企画委員会／Y-PORT ワークショップ
- 22日 臨時社員総会決議（書面）

## 2023年1月

- 12日 総務財政企画委員会
- 17日 Galerio 企画委員会
- 18日 第33回理事会開催
- 19日 横浜市国際協力推進会議参加
- 26日 廃棄物部会

2023年2月

- 2日 Amata VN 社案件キックオフ
- 16日 横浜未来機構ワークショップ参加
- 21日 Y-PORT ワークショップ
- 24日 第2回 YBA ビジネスマッチング
- 27日 Aboitiz InfraCapital 社長協議

2023年3月

- 2日 タイ・ディベロッパーマッチングイベント
- 3日 インドネシア PreFS 案件最終報告
- 6日 サウジアラビア廃棄物管理・リサイクルビジネスワークショップ参加
- 9日 廃棄物部会
- 13日 YUSA×Circular Yokohama 連携イベント
- 14日 総務財政企画委員会／Amata Chonburi ラウンドテーブル開催
- 15日 第34回理事会開催
- 22日 YUSA・横浜未来機構連携イベント開催